



# 新潟市立東特別支援学校

令和7年度 学校だより4月号

校長 岡田 義則

先日、新たな気持ちで令和7年度のスタートを切った始業式、そして希望に胸を膨らませた新1年生を迎えた入学式を、どちらも校庭の満開の桜に見守られながら、無事に終えることができました。



本年度も、当校が大切にしている3つの目標

- ① 元気いっぱいの体になろう！
- ② 自分のことは自分でやってみよう！
- ③ みんなと笑顔で仲良くなろう！

小学部からのプレゼント

を胸に、教職員一同、お子様一人ひとりの成長をしっかりとサポートしていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、新年度が始まり、まだ間もないのですが、早くも嬉しい出会いがありました。小学部の皆さんが、元気いっぱいの笑顔で校長室を訪ねてくれたのです。授業で頑張って取り組んだ成果を、目を輝かせながら一生懸命に説明してくれる姿に、私は心を打たれました。一人ひとりの個性豊かな学びの様子に触れ、改めて、子どもたちの成長を支える日々の教育活動の尊さを感じました。

また、先日行われた中学部の1年生歓迎会は、在校生の温かい気持ちが溢れる素晴らしい会でした。新入生一人ひとりが安心して学校生活をスタートできるよう、様々な工夫が凝らされていました。会のプログラムにはクイズ大会が盛り込まれていました。その問題の一つになんと私の名前が出題されました。答えてくれた生徒もいて嬉しく思いました。会全体が和やかな雰囲気、しかも中学部の学習内容が自然と伝わるような、心温まる歓迎会でした。

このような素晴らしい光景に触れ、当校の教職員が、担当している児童生徒一人ひとりに寄り添い、丁寧に関わろうとする姿勢がしっかりと根付いていることを大変心強く感じました。これからも、この温かい気持ちを大切に、お子様たち一人ひとりに寄り添った教育を丁寧に実践してまいります。

本年度、ほめること、励ますこと、認めることを教育の基本姿勢とし、保護者の皆様に安心していただける学校運営を目指してまいります。教職員一同、精一杯努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。